

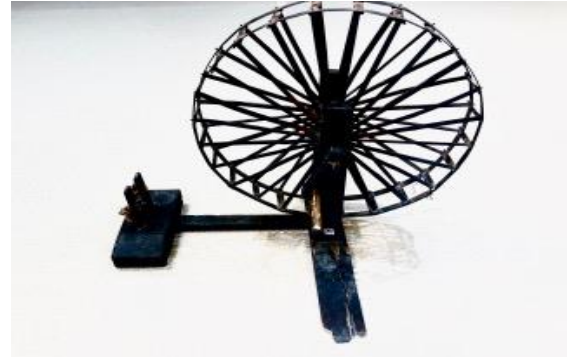
三原市久井歴史民俗資料館 vol.17

モーモー通信



糸をつむぐ道具

いとぐるま
「糸車」を知っていますか？



綿花^{めんか}からとってほぐした綿^{わた}から、細いせんいを引き出し、糸をつくるときに使用した道具です。糸車の車は竹製で、台は木でできています。小学1年生の国語の教科書にも「たぬきの糸車」という物語がのっているので、皆さんにもなじみ深い道具かもしれません。

100年以上前から1950年代ころまで、木綿^{もめん}の原料の綿花は家庭でも栽培^{さいばい}されました。多くの農家は綿花から糸をつくり布^おを織りあげ、日常の衣類をして使用していました。



小学1年国語教科書(下)



綿花

糸車の使い方を ご紹介します

- ① 綿花の種をとってほぐした綿のかたまりから、せんいを引きだし、つむに結びます。
- ② 片手に綿のかたまりを持ち、もう一方の手で糸車の取っ手を回します。
- ③ 取っ手を回すと車が回り、つむに糸が引き取られます。



糸つむぎや機織^{はたおり}
は、農作業のない
冬におこなったの
よ♪

取っ手

車

つむ



★ お弁当作って、さあ出発 ★

A child is shown from the side, focused on weaving a basket. They are using a wooden loom-like structure with a handle. The weaving material is a light-colored, fibrous mesh. The child is wearing a blue shirt and white shorts. The activity is taking place on a blue tarp. A newspaper with the word 'DOGS' is visible in the background.

調べよう！みはらコレナンダ？（子ども向け） <https://www.city.mihara.hiroshima.jp/soshiki/50/104083.html>



アクセス 中国バス久井中停留所下車

「あんない」
 関

